西田幾多郎生誕の地・ゆかりの地交流事業

京都大学の西田幾多郎

西田幾多郎は明治四十三（一九一〇）年、四十歳の時に京都帝国大学文科大学の助教授となりました。赴任の翌年には日本で最初の体系的な哲学書『善の研究』を出版、幾多郎は次々と論文を発表し、やがてその思想は「西田哲学」と呼ばれるようになっていきます。京都大学には幾多郎を慕い多くの優秀な人材が集まり、のちに京都学派と呼ばれる集団がつくられていきました。しかし世間で高い評価を受ける一方で、私生活では家族の病臥と死が相次ぎ、次々と不幸が幾多郎を襲います。そんな公私ともに苦悩の連続であった京都時代の西田幾多郎を、京都大学とふるさと石川に残る資料とともに紹介します。

写真：京都大学大学文書館蔵

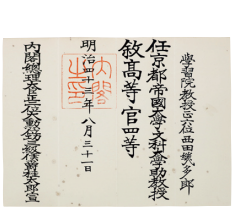
展示会

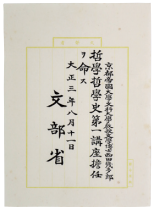
2018 9/4（火）－11/4（日）

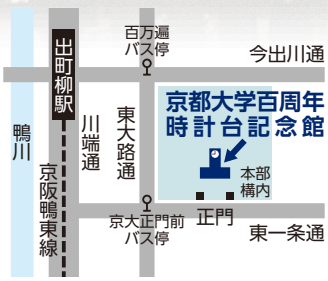
9：30 ～ 17：00 ※10／1（月）、28（日）は休館日です。

京都大学百周年時計台記念館　1階・歴史展示室

○入場料／無料
○申込不要







【交通アクセス】
● JR／近鉄／地下鉄烏丸線京都駅から市バス京都駅前バス停―＜約 30 分＞―京大正門前または百万遍バス停下車
● 京阪出町柳駅から東へ徒歩約 20 分

講演会

2018 10/21（日）

13：00 ～ 15：30（開場 12：30）

京都大学百周年時計台記念館　2階・国際交流ホールⅢ

○定　員／ 100 名　○参加費／無料
○申　込／要申込（先着順）。定員になり次第締切とさせていただきます。

【講　師】
西山　伸（京都大学大学文書館）「西田幾多郎在職時の京都帝国大学」
市川秀和（福井工業大学）「西田幾多郎の住まいと建築論」
林　晋（京都大学大学院文学研究科）「人間　西田幾多郎」

お申し込み
お問合せ先　石川県西田幾多郎記念哲学館　〒929-1126 石川県かほく市内日角 井1　TEL 076-283-6600　FAX 076-283-6320
URL：http://www.nishidatetsugakukan.org　E-mail：nishida-museum@city.kahoku.lg.jp

主催／石川県西田幾多郎記念哲学館（かほく市）　共催／京都大学大学文書館　協力／京都大学大学院文学研究科
本展示および講演会は明治 150 年京都創生事業に関連して実施するものです。
Kyoto Prefecture 明治150年 京都創生

西田幾多郎生誕の地・ゆかりの地交流事業

京都大学の西田幾多郎

講演会
要申込

10/21（日）
13：00 ～ 15：30（開場 12：30）

「西田幾多郎在職時の京都帝国大学」

西山（にしやま）　伸（しん）（京都大学大学文書館）

1963年生まれ。兵庫県出身。京都大学大学院で学ぶ。京都大学大学文書館教授。専門は日本近現代史。共著に『田中秀央 近代西洋学の黎明－『憶い出の記』を中心に』、『学校沿革史の研究』（全3冊）、『知の伝達メディアの歴史研究－教育史像の再構築－』、共編著に『京都大学百年史』（全7冊）、『京大生・小野君の占領期獄中日記』など。

「西田幾多郎の住まいと建築論」

市川（いちかわ）　秀和（ひでかず）（福井工業大学）

1968年生まれ。石川県出身。福井大学大学院等で学ぶ。工学博士。福井工業大学工学部建築土木工学科教授。専門は建築論。著書に『「建築論」の京都学派－森田慶一と増田友也を中心として』、研究テーマに「ウィトルウィウスと十八世紀ドイツ」「能登の風景と長谷川等伯」「七尾町家と花嫁のれん」「越前の仏間と真宗念仏」など。石川県かほく市に残る西田幾多郎書斎「骨清窟」の移築保存、国登録有形文化財申請に携わる。2016年まで京都市内に残されていた西田幾多郎の借家・田中上柳町の家の解体に林教授とともに携わる。

「人間　西田幾多郎」

林（はやし）　晋（すすむ）（京都大学大学院文学研究科）

1953年生まれ。広島県出身。筑波大学大学院等で学ぶ。理学博士。京都大学文学研究科メディア文化学専修教授。専門は情報歴史社会学、思想史、数学・論理学史、人文情報学。著書に『パラドックス！』、『プログラム検証論』、共著に『お話・数学基礎論』、共訳に『ゲーデル 不完全性定理』など。「京都学派アーカイブ」を立ち上げ、京大文学部に残る西田幾多郎の直筆原稿をデジタル化しWEB上で公開している。2016年まで京都市内に残されていた西田幾多郎の借家・田中上柳町の家の解体に市川教授とともに携わる。

展示会
申込不要

9/4（火）–11/4（日）9：30 ～ 17：00

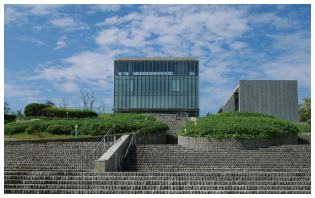
京大大学文書館・大学院文学研究科・吉田南総合図書館の京都大学所蔵資料と、西田哲学館（石川県）所蔵資料を一堂に会した特別展示会です。会場は京大のシンボル、時計台記念館の歴史展示室。

「哲学倫理卒業生と」1913（大正2）年7月
※中列中央が西田幾多郎（43才）、右隣が朝永三十郎、左隣が桑木厳翼。
西田の右後ろが学生であった天野貞祐。

第三高等学校への寄贈本『フィヒテ著作集第1巻』
※亡き長男謙の記念に西田幾多郎が寄贈した本。
謙の写真とともに自作の短歌が記されている。
京都大学吉田南総合図書館蔵

原稿「内部知覚について」
1924（大正13）年
石川県西田幾多郎記念哲学館蔵

「三宅剛一と西田書斎・骨清窟前で」



設計：安藤忠雄

西田幾多郎生誕の地
石川県かほく市

西田幾多郎ゆかりの地
京都府京都市

西田幾多郎終焉の地
神奈川県鎌倉市

西田幾多郎ゆかりの地
山口県山口市

西田幾多郎誕生の地、石川県かほく市へ

JR西日本サンダーバード（京都→金沢間・2時間10分）

石川県
西田幾多郎記念哲学館
Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

所在地：〒929-1126　石川県かほく市内日角井1
TEL：076-283-6600　FAX：076-283-6320
URL：http://www.nishidatetsugakukan.org

講演会申込

◎ FAXにてお申し込みの場合は、下記項目をご記入の上 076-283-6320 まで送信ください。

フリガナ お名前		TEL （携帯可）	
ご住所	〒　　－		

※後日、受付確認の葉書をお送りいたします。※個人情報は、当イベントに関する目的以外には使用しません。